

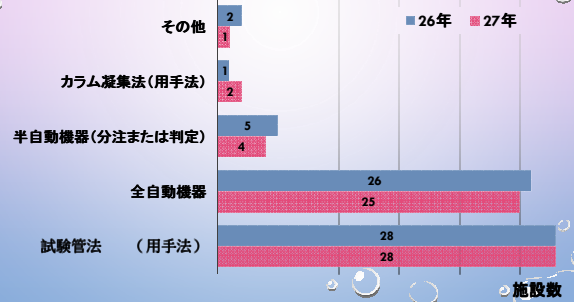
アンケート集計結果

アンケートおよび実態調査とも回答があった施設数で集計を行ったため、質問ごとに合計施設数が違うことをご了承ください。

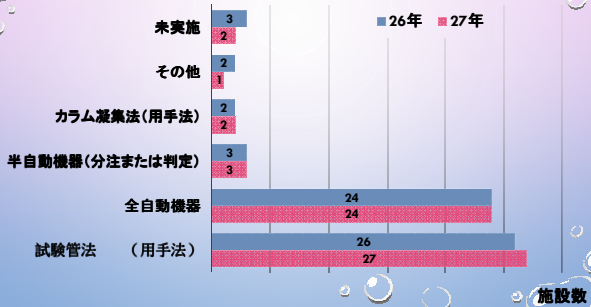
ABO血液型検査

	実施施設
27年	61
26年	61

日勤帯での主な方法

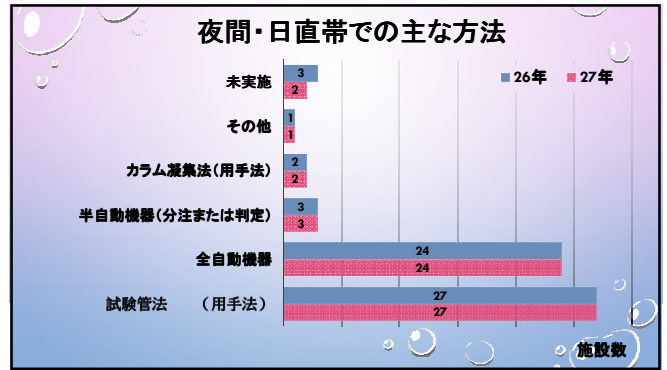
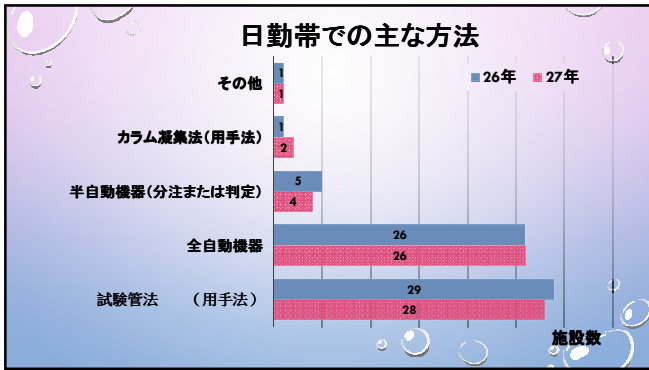


夜間・日直帯での主な方法

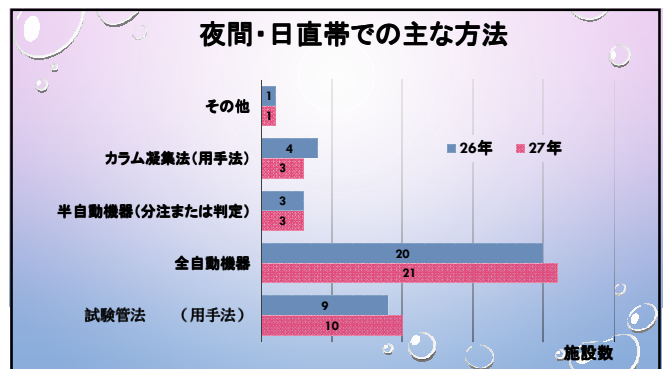
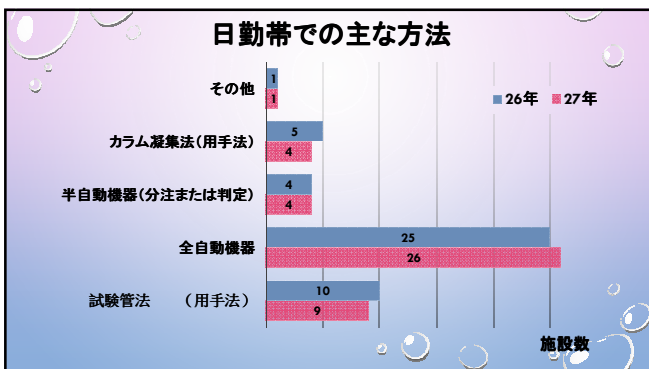
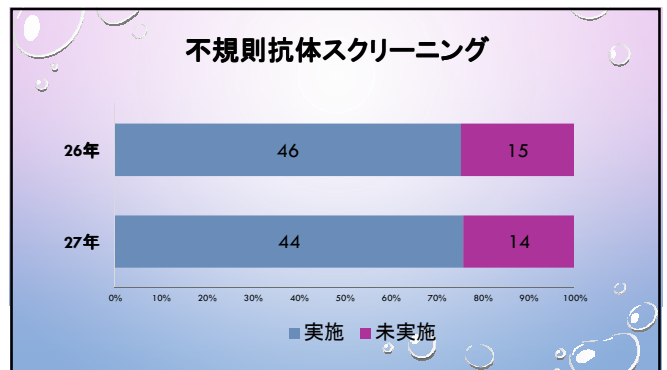


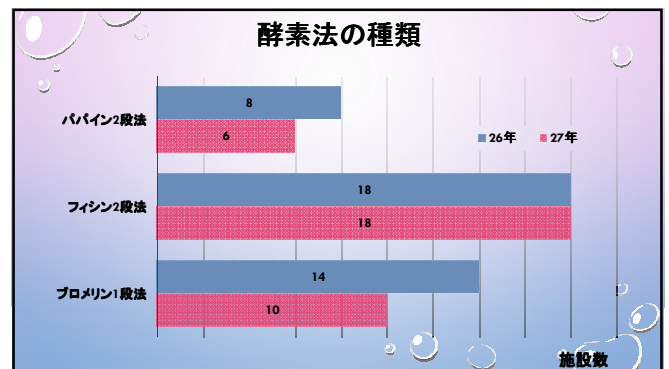
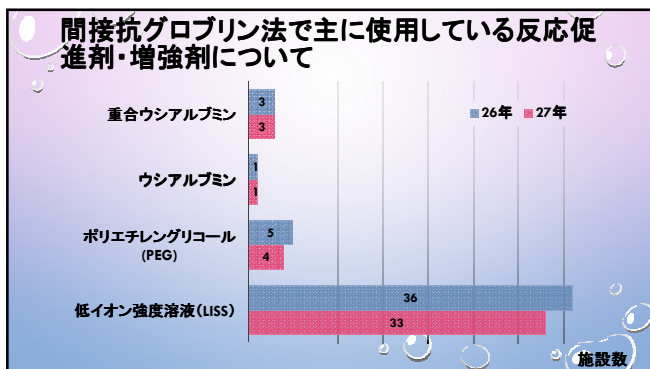
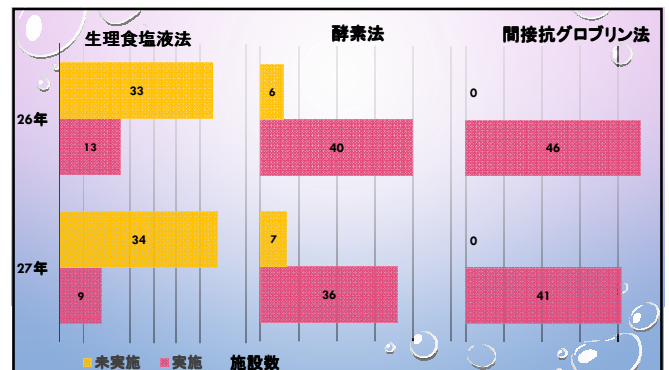
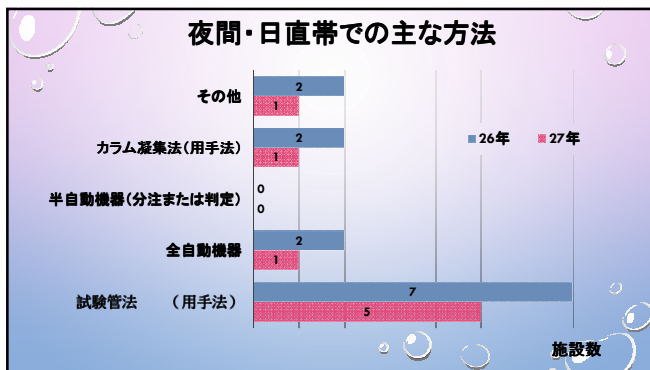
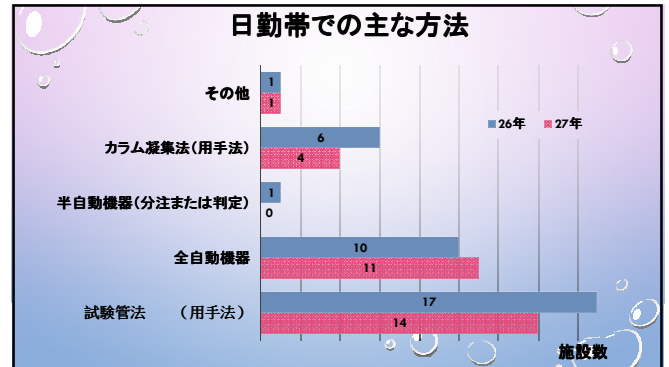
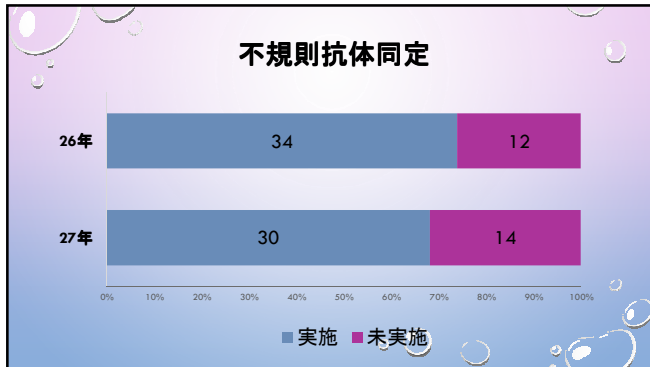
Rh(D)血液型検査

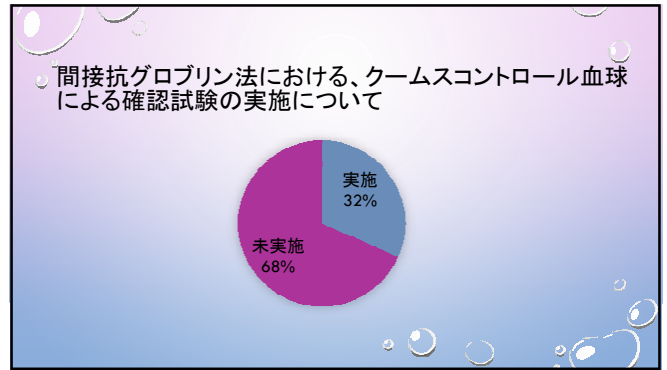
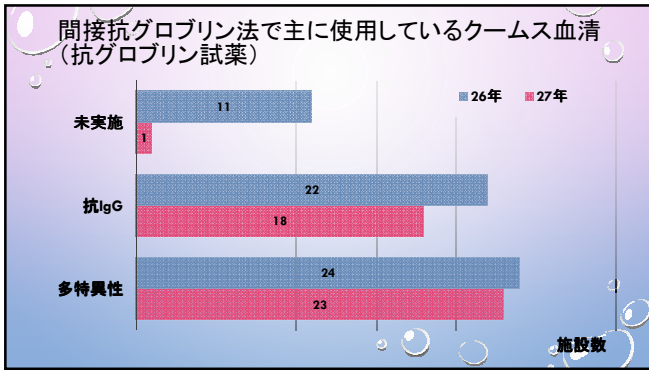
	実施施設
27年	61
26年	61



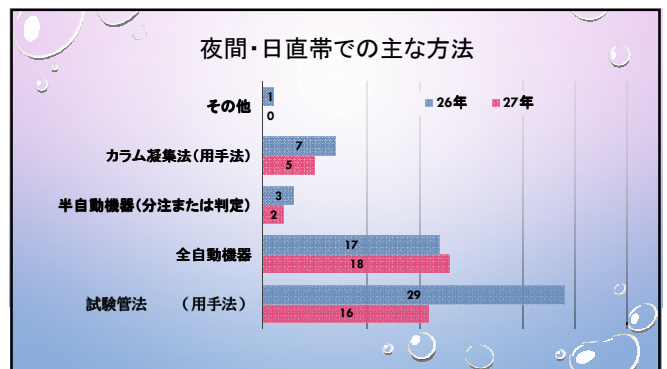
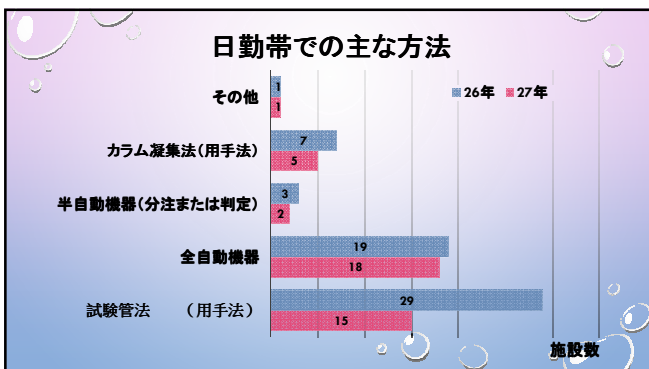
不規則抗体検査

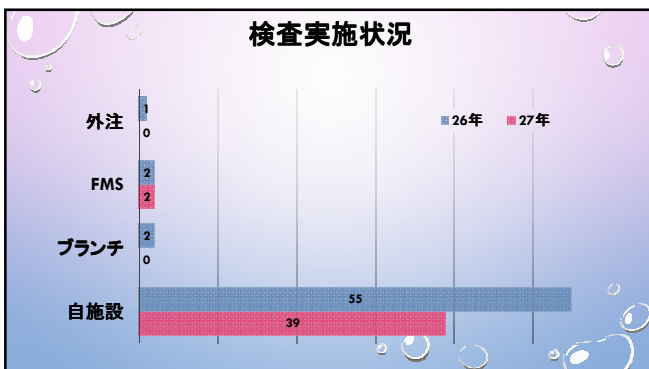
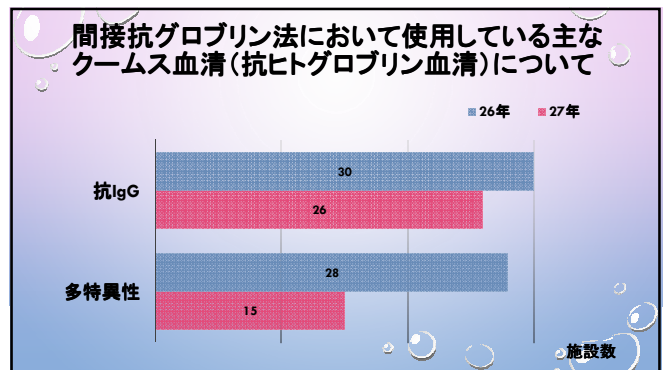
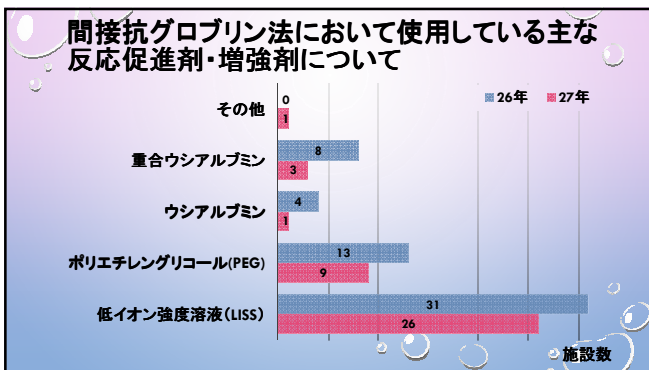
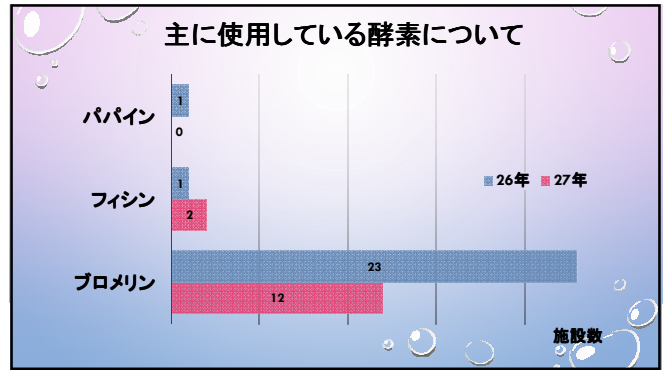
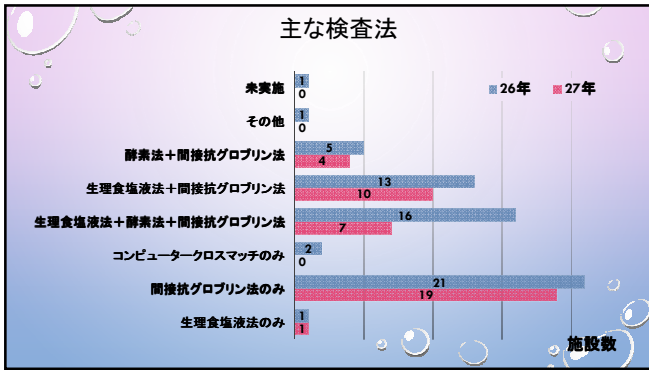




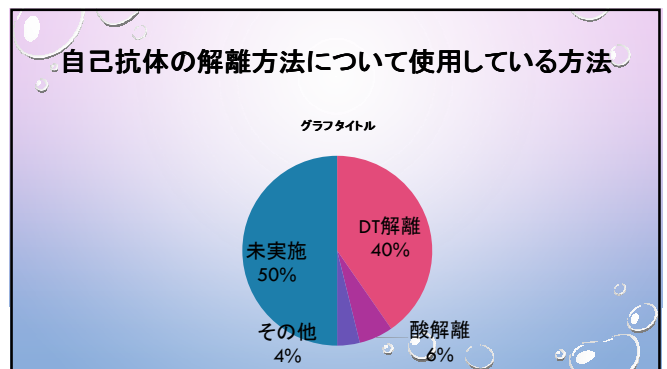
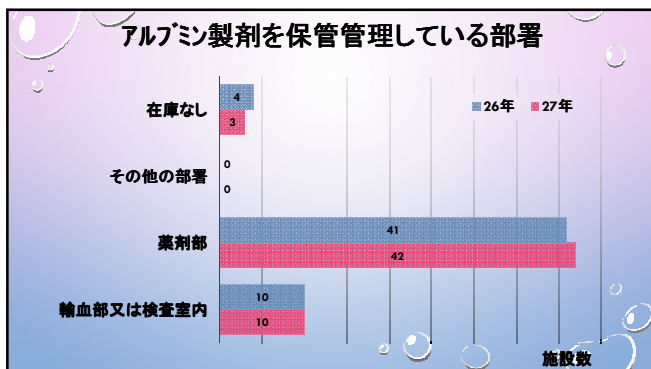
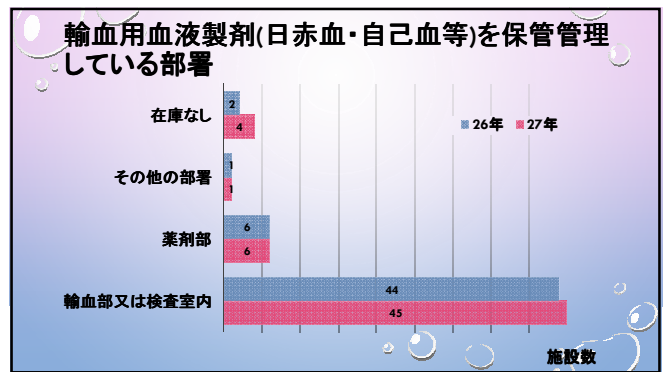
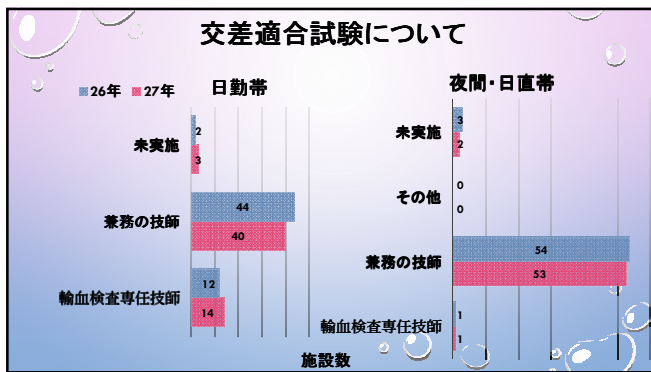
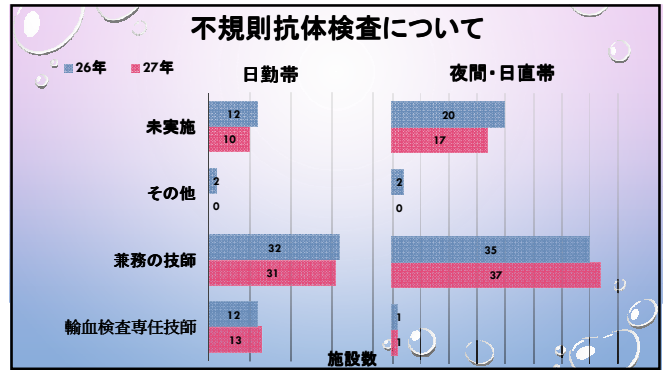
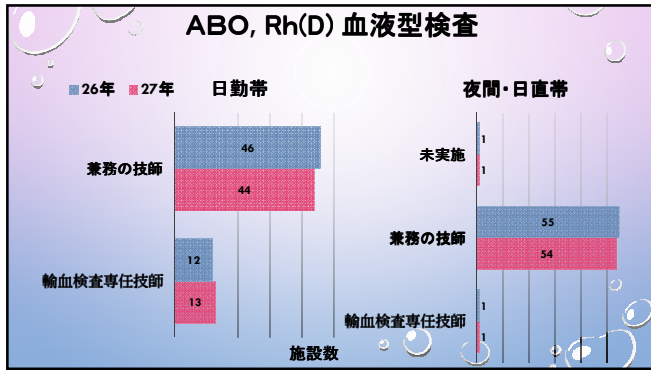


交差適合試験について

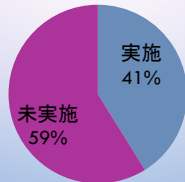




実態調査結果



不規則抗体検査の血球試薬抗原情報が、ガイドライン等に基づきホモ接合体であるべき抗原確認の実施について



不規則抗体スクリーニング赤血球は以下の条件を満たさなければならない

- (1)不規則抗体スクリーニング赤血球は、以下の赤血球型抗原が陽性である。
C, c, D, E, e, Dia, Dib, Fya, Fyb, Jka, Jkb, S, s, M, N, P1, Lea, Leb
- (2)少なくとも2本の不規則抗体スクリーニング赤血球を1組として用いる。これらの赤血球は混合して用いてはならない。
- (3)以下の抗原については、ホモ接合体の赤血球を含むことが望ましい。
C, c, E, e, Jka, Jkb, Fya, Fyb, S, s

赤血球型検査(赤血球系検査)ガイドラインより抜粋

輸血検査後の検体保管期間について最も近い日数



患者検体の保存

- ・2.2.3. 輸血後に発症する可能性のある溶血性副作用の原因調査のため、輸血後感染症対策の保管血漿(血清)とは別に、輸血施行日から少なくとも1週間は4℃に保管しておく。一般には、検体の提出日から2週間(14日間)冷蔵庫内に保管する。また、実際に輸血された赤血球製剤のセグメントの保管についても2週間(14日間)冷蔵庫内に保管する。

赤血球型検査(赤血球系検査)ガイドラインより抜粋

最後に

- ・各ガイドラインなどが更新されていることがあります。



<http://yuketsu.jstmct.or.jp/>

- ・医学・診療情報(輸血・細胞治療参考資料)
 - ・指針/ガイドライン
- などに検査に関することが多く載っています。確認をしてください。